



# 1. 目指すところ

## (2) 計画地の状況



計画地内の状況

計画敷地の状況

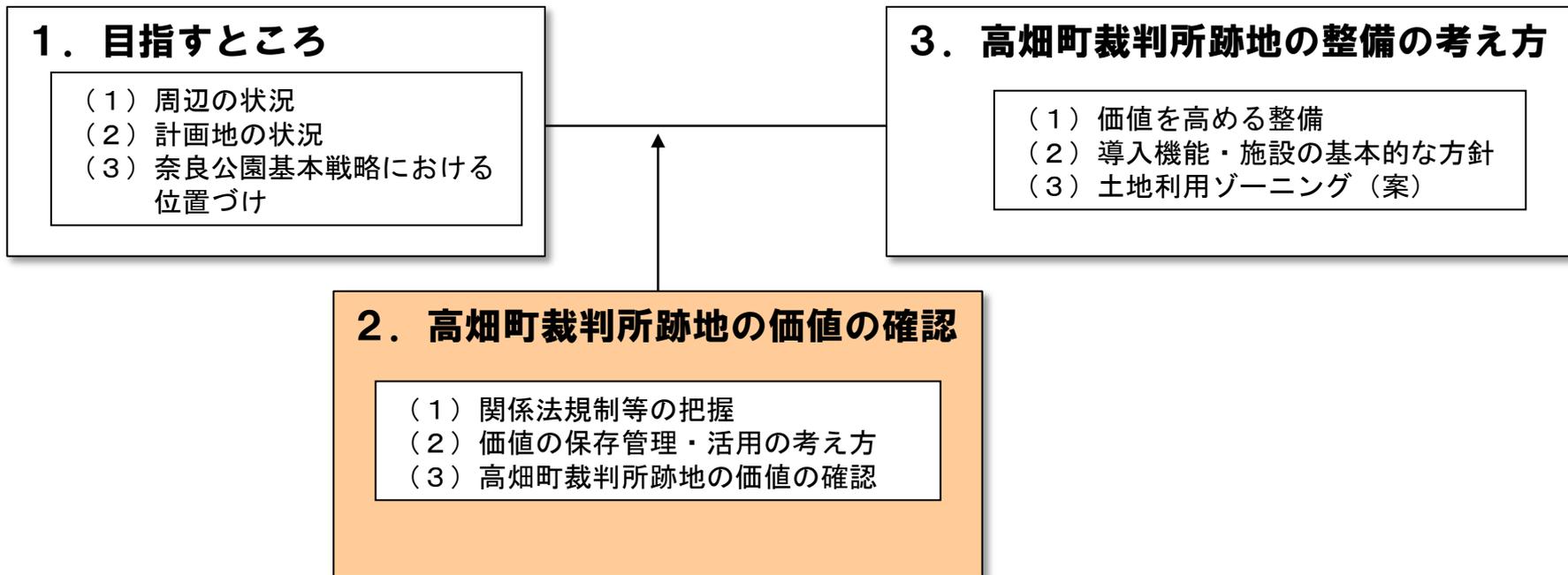
- ・ 計画地北・東には奈良公園施設、西には天理教用地と団体施設、南には低層住宅と民間宿泊施設等が立地。計画地周辺以外に南の宿泊施設沿いにも築地塀が設置されており地区全体に趣がある。
- ・ 計画敷地は、南の高台・北の広場・南北間の斜面の3つの空間から構成されている。
- ・ 計画敷地に既存建築物は存在せず、木々が生い茂っている状況。かつての庭園跡がみられ池跡、滝跡があるほか、石積の様式なども多様であることが確認された。



# Ⅲ. 高畑町裁判所跡地

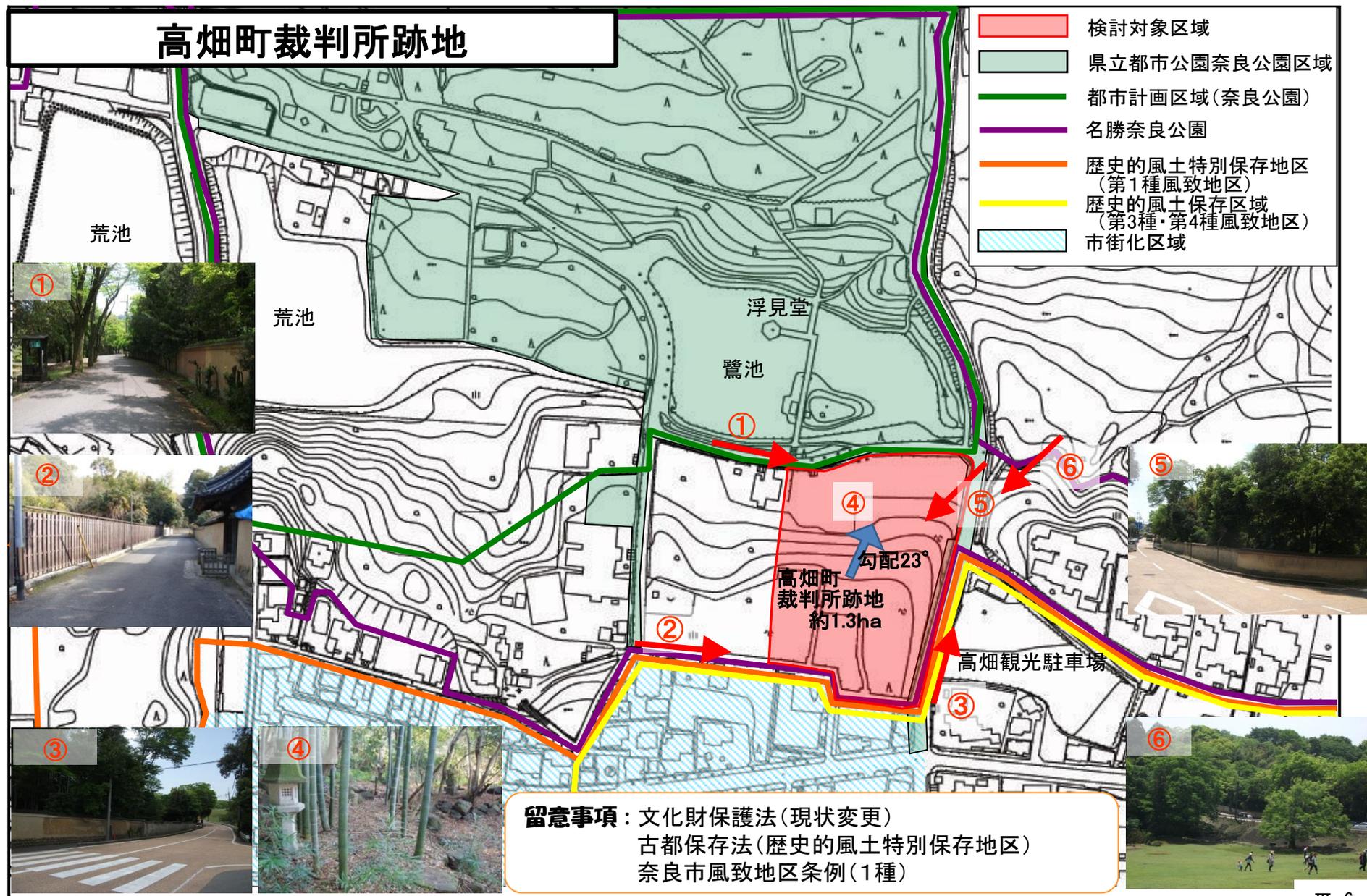
## 2. 高畑町裁判所跡地の価値の確認

検討フロー



# 2. 高畑町裁判所跡地の価値の確認

## (1) 関係法規制等の把握



## 2. 高畑町裁判所跡地の価値の確認

### (1) 関係法規制等の把握

項目	高畑町裁判所跡地
文化財保護法	<p data-bbox="301 287 672 325">奈良公園(国指定名勝)</p> <p data-bbox="301 354 639 392"><b>【現状変更等の制限】</b></p> <p data-bbox="301 421 1846 525">・現状を変更し、又はその保存に影響を及ぼす行為をしようとするときは、文化庁長官の許可を要する。(文化財保護法第125条第1項)</p> <p data-bbox="301 554 1711 592"><b>【行為実施にあたっての留意事項等】</b>(「名勝奈良公園保存管理・活用計画」平成23年3月)</p> <div data-bbox="324 629 1846 1310" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="343 658 1093 696">・ 地形の改変は最小に留めることを基本とする。</li><li data-bbox="343 725 1818 829">・ 周辺の景観と調和に配慮し、名勝としての価値を損なわないよう適切な範囲、方法を検討し、実施する。</li><li data-bbox="343 858 1827 1029">・ 行為対象地において重複する有形文化財、記念物等の文化財については、対象となる文化財の保存・保全を原則として、必要に応じて文化庁と協議を行うなど、名勝奈良公園を構成する本質的価値を構成する要素への影響に配慮した方法を検討し、適切な措置を講ずる。</li><li data-bbox="343 1058 1827 1162">・ 大規模となるものや恒久的な工事等となる行為においては、将来に亘る名勝の価値の維持向上に資するため、計画的に実施する。</li><li data-bbox="343 1190 1827 1295">・ 名勝として適切な行為内容とするとともに、行為の対象に関連する法制度等(歴史的風土特別保存地区、風致地区等)に準拠し、その取扱の整合を図る。</li></ul></div>